

かんじよ
の漢字の読みを

みぎがわ
の右側に書き

ましよう。

- ① きのう、公えんに行つた。
- ② お父さんとキヤツチボールをした。
- ③ あとから、弟も来た。
- ④ 三人で、かけっこもした。
- ⑤ ぼくが、一いだつた。

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましよう。

① 先生、あのね。

② 牧場で、牛を見たよ。

③ おいしそうに、草を食べていたよ。

④ ときどき、モーと鳴いたよ。

⑤ 空がきれいに、晴れていたよ。

国語
二―三
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

みましょう。

- ① 元気に、朝のあいさつをしよう。
- ② ろう下は、しずかに歩こう。
- ③ 話す人を見てきこう。
- ④ 字はていねいに書こう。
- ⑤ 正しいしせいで、すわろう。

国語
二―四
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 力いっぱい走った。

② 大きな声でおうえんした。

③ 赤組も、白組も、がんばった。

④ 四点さで、かった。

⑤ つぎのうんどう会もたのしみだ。

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 姉は、わたしよりせが高い。
- ② 妹は、花がすきだ。
- ③ 母は、早おきだ。
- ④ 今、わたしは九さい。
- ⑤ 外であそぶのがすきだ。

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 麦あわわらぼうしに、虫むしとりあみ。
- ② 林はやしで見つけたかぶと虫かぶとむし。
- ③ 海うみには、魚いしがおよいでいたよ。
- ④ 船ふねをうかべて、あそんだよ。
- ⑤ 夏なつ休みは、たのしいな。

国語
二一七
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじよ
の漢字の読みを

みぎがわ
の右側に書き

ましょう。

① 足をのばす。

② 強い力でおす。

③ 東京タワーは、高い。

④ スカイツリーは、一番高い。

⑤ 町が、小さく見える。

国語
二一八
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 太^ようが、の^ぼる。

② 月^よ夜の^ぼん。

③ 春^は風^がふく。

④ 家^の中^にいる。

⑤ う^さぎの^みみは、^{なが}い。

国語
二一九
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 店|でノートを買|う。
- ② 電|気をつ|ける。
- ③ 門|をあ|ける。
- ④ 新|しい車|にの|る。
- ⑤ か|どを右|にま|がる。

国語
二十一
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 黄色いぼうし。
- ② 教室に入る。
- ③ 学校の先生。
- ④ 七色のにじ。
- ⑤ 友だちとあそぶ。

国語
二十一
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 顔をあらう。

② お茶をのむ。

③ 昼ごはんを食べる。

④ いえに帰る。

⑤ 日記を書く。

⑥ 先頭の人が一歩ずつ歩んでいく。

国語
二十一十二
(読み)

第二学年の漢字(読み)

名前

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 人が多い。

② 朝れい台に立つ。

③ 細い道を歩く。

④ 虫のこえが聞こえる。

⑤ 森を歩く。

国語
二十一十三
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 星の名前をおぼえたい。

② 光る星。

③ 天の川。

④ 大きな三角形。

⑤ うちゅうは、広い。

国語
二十一十四
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 半分におる。

② 長く走る。

③ 遠くになげる。

④ 後ろに立つ。

⑤ ピアノを弱くひく。

国語
二十一十五
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① かみの毛をとかす。
- ② 時間をたしかめる。
- ③ 文を書く。
- ④ 歌を歌う。
- ⑤ 数を数える。

国語
二十一十六
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ

の漢字の読みを

みぎがわ か

の右側に書き

ましょう。

① 冬のさむい朝。

② 羽の青い鳥。

③ 米をそだてるのう家。

④ 頭で考える。

⑤ 山の方をむく。

⑥ 昼食をとりながら、マナーを教えてもらう。

国語
二十一十七
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 野原を走る。

② お寺のかねがなる。

③ 月曜日は、週のはじまり。

④ 日曜日は、お休み。

⑤ 村の大きな木。

国語
二十一十八
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 本を読む。
- ② 紙でにんぎょうを作る。
- ③ よく考える。
- ④ おみせで百円はらう。
- ⑤ えんぴつで線を引く。

国語
二十一十九
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじよ
の漢字の読みを

みぎがわ
の右側に書き

ましょう。

① 絵をかく。

② 汽車にのる。

③ 弓を引く。

④ 矢をいる。

⑤ ものを売る。

国語
二一二十
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ
よ
の漢字の読みを

みぎがわ
か
の右側に書き

ましょう。

① 里山の草花。

② 用じをすませる。

③ ふくは内。

④ すずしい風。

⑤ 谷川の水。

国語
二一二十一
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 池のめだか。
- ② 体をまげる。
- ③ 午後に出かける。
- ④ 万げきようをのぞく。
- ⑤ 国語の学しゅう。

国語
二一二十二
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 南むきの校しや。
- ② 月が西にしずむ。
- ③ 市場に行く。
- ④ 科学のじっけんをする。
- ⑤ 雲がわき上がる。

国語
二―二十三
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 雪がふる。

② 図工の時間。

③ 心がやさしい。

④ 地めんのもぼしら。

⑤ たぬきの糸車。

国語
二―二十四
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 馬ばににののる。
- ② こうえんの近ちかくにすんでいいる。
- ③ 通学つうがくろをたしかめめる。
- ④ 毎日まいにちべん強ちやうする。
- ⑤ はん画はんがは、楽たのしい。

国語
二―二十五
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① こまを回す。

② 鳥が鳴く。

③ 読書の秋。

④ まとに当たる。

⑤ とかいには会社が多い。

国語
二一二十六
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 先生の話_を聞_く。
- ② どうぶつ園_に行_く。
- ③ ボールは、丸_い。
- ④ 雨戸_をあけ_る。
- ⑤ 黒ばんをきれい_にふ_く。

国語
二一二十七
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① 計算がはやい。
- ② 交差点では止まれ。
- ③ 日直が前に立つ。
- ④ 子どもはかぜの子。
- ⑤ この地図では、北が上。

国語
二一二十八
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① かるがもの親子。

② ふくのおおきさが合う。

③ 科学の天才。

④ 日本との首都、東京。

⑤ 明るいみらい。

国語
二一二十九
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

① 「同じ考えです。」

② 「少し、考えがにっています。」

③ 「理ゆうは、くだからです。」

④ 「わたしは、くと思ひます。」

⑤ 「ぼくが、まとめを言ひます。」

国語
二―三十
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ
よ
の漢字の読みを

みぎがわ
か
の右側に書き

ましょう。

① 大きな岩。

② 古い刀。

③ 何年も前。

④ 竹から生まれたかぐやひめ。

⑤ 力もちの男。

国語
二―二十一
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

みましょう。

- ① 学まなきゆうかつどうの時じ間かん。
- ② ややきく肉にくのお店みせに行いく。
- ③ 交かう通つうあんぜん。
- ④ 自じ分ぶんできめる。
- ⑤ くくじを引ひく。

国語
二―二十二
(読み)

第二学年の漢字(読み)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

かんじ よ
の漢字の読みを

みぎがわ か
の右側に書き

ましょう。

- ① しぜんがゆたかな国。
- ② 兄がおおきなこえで答えた。
- ③ 楽しい休み時間。
- ④ 新しいことを知る。
- ⑤ かん字はかせ。